今週は改めて研究テーマについて考えていました。わたしが研究で取り組みたいことは「納得しているかどうか」です。

そこで、「納得」の定義を今井ら(2016)の研究から「ある事象に対して，自分のもつ価値や自分への利益を明確にすることで理解を深め，認知的にも感情的にも受容した状態であり，主体的かつ他者との信頼関係のなかで生み出される流動的な状態」としました。

そこから、納得の要素を「理解、受容、主体性、信頼」としてそれぞれの要素と韻律情報の関係を明らかにしようとしていました。

ただ、あえて「納得」を分解して検討する必要があるのか疑問に思っています。「納得しているか」と韻律情報の関係を調べることで良いのではないかと思いますので、そのように進めていきたいです。

参考文献

今井芳枝,雄西智恵美,板東孝枝(2016)「納得の概念分析－国内文献レビュー－」『日本看護研究学会雑誌』39.2,73-85.